

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月15日 (18:00～19:30)
------------------	-----	---------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11名
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	1	5	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	5	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	4	5	1	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	6	3	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
できている点: 通い、泊り、訪問を組み合わせ柔軟な支援が出来る。	
その理由: 急な曜日変更、泊り等利用者様やその家族等の要望に応じている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
できていない点: 地域資源は使っていない。 本人の変化に気付かないケースがある。	
その理由: 地域資源に対しての知識不足と活用方法を把握していないため。 本人の詳しい情報が得られていないため。 例えば、本人の体温が「高い」「低い」の判断をする時に、本人の平均の体温がわかっていないためしっかりとした判断が出来ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源の把握。 事業所に必要な地域資源を見定め活用する。 利用者様のバイタルサイン(体温、血圧)を集計し本人の平均値を把握する。	